

# 資料集

## 2014年3月期第2四半期 決算説明会



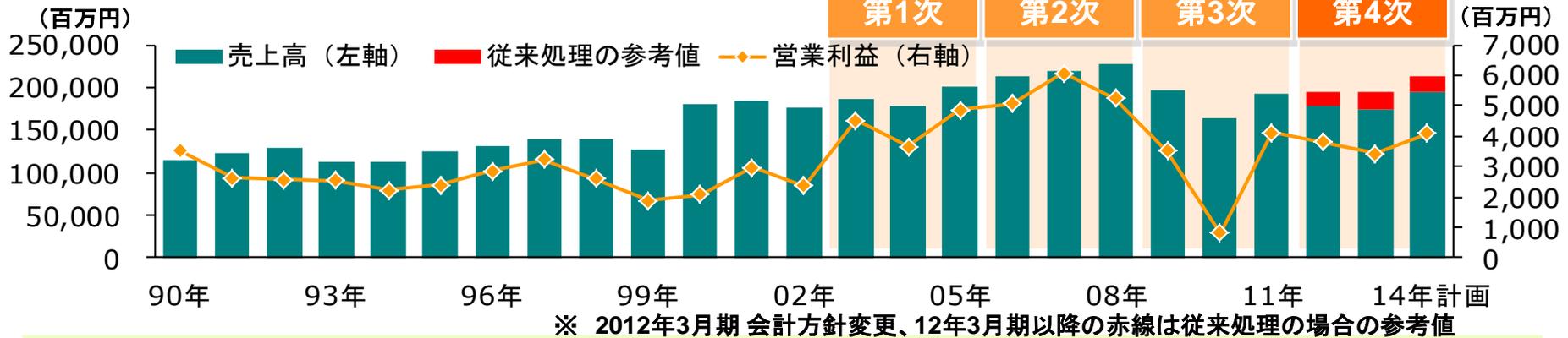
2013年11月20日

# I .財務データ



国際物流の先駆者  
自動車、家電産業等の海外進出とともに、事業を拡大

中期経営計画



## 国内

2001年  
● 摩耶東物流センター建設

2006年11月  
● 愛知日新設立

2007年2月  
● 日新航空成田ロジスティクスセンター開設

2009年4月  
● 「堺ロジスティクスセンター」開設  
2009年11月  
● 「鶴見倉庫株式会社」の全株式を取得

2010年10月  
● 羽田空港事務所開設

2011年9月  
● 「AEO認定通関業者」認定

1999年5月  
● インドに合弁会社「NISSIN ABC LOGISTICS PRIVATE LIMITED」設立

2011年11月  
● タイに合弁会社「BEST COLD CHAIN CO., LTD.」設立

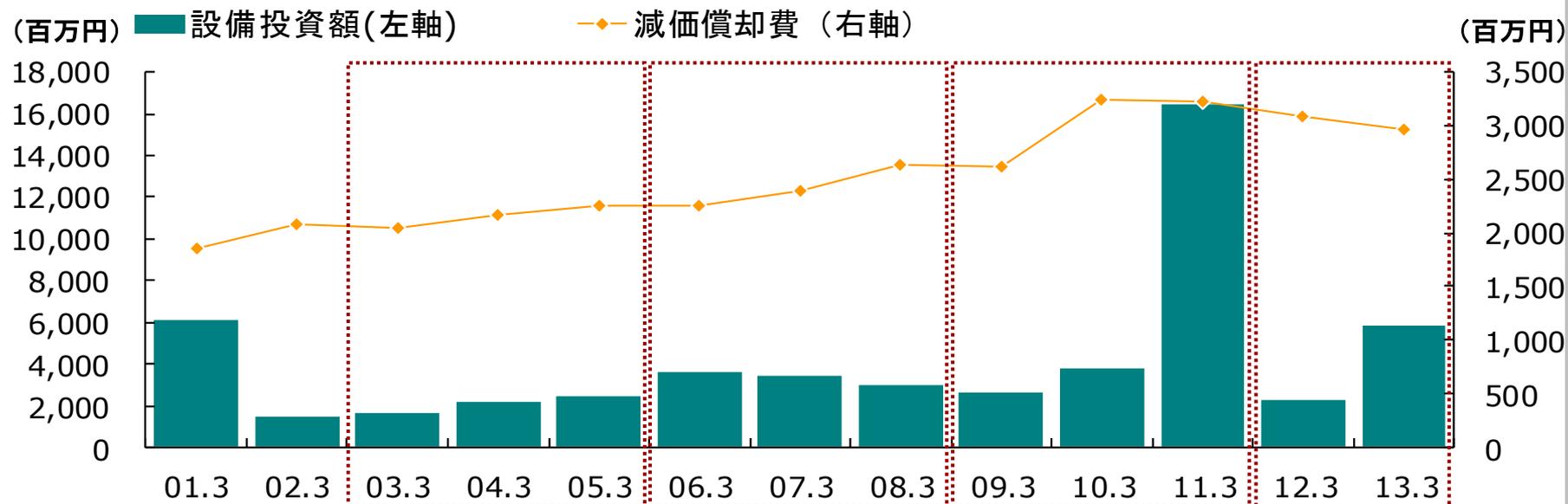
2013年6月  
● メキシコに第1セラヤ倉庫開設  
2013年11月  
● メキシコにシラオ倉庫開設

## 海外

2006年3月  
● ベトナムに現地法人「NISSIN LOGISTICS(VN)CO., LTD.」設立

2012年2月  
● ラオスに現地法人「LAO NISSIN SMT CO., LTD.」設立

# 投資および減価償却費の推移



摩耶東物流センター建設

成田LC建設

堺LC取得

【4中計期間】

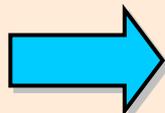
新規投資

160億円予定

海外:40/50億円

施設:10/80億円

IT:10/30億円

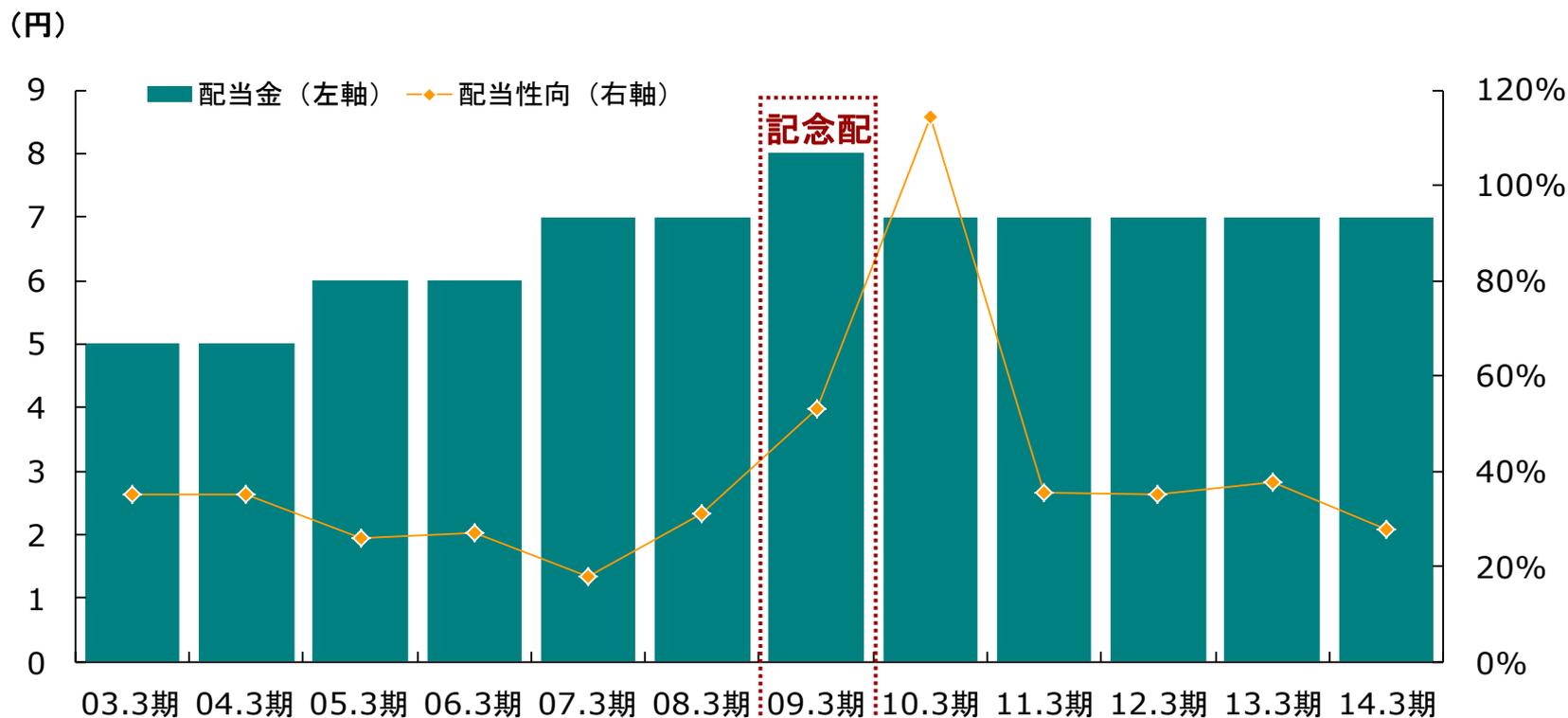


中国体制強化 10億円  
インド体制強化 6億円  
マラッカ第2倉庫 10億円  
シンガポール倉庫 10億円  
メキシコ倉庫 5億円

鶴見倉庫取得

マラッカ倉庫建設

- 安定的配当の継続を基本に、株主への利益還元の充実をはかる



# 2014年3月期 第2四半期 連結貸借対照表

(単位:百万円)

	2013年3月末	2013年9月末			
		構成比	構成比	増減	
流動資産	41,109	40.2%	<b>44,105</b>	41.6%	2,996
固定資産	61,126	59.8%	<b>61,963</b>	58.4%	837
資産合計	102,236	100.0%	<b>106,069</b>	100.0%	3,833
流動負債	32,348	31.6%	<b>33,042</b>	31.2%	694
固定負債	28,262	27.7%	<b>28,555</b>	26.9%	293
負債合計	60,611	59.3%	<b>61,598</b>	58.1%	987
純資産	41,625	40.7%	<b>44,470</b>	41.9%	2,845
負債純資産合計	102,236	100.0%	<b>106,069</b>	100.0%	3,833

(単位:百万円)

	2013年3月期第2四半期	2014年3月期第2四半期
営業活動によるキャッシュフロー	2,283	2,256
投資活動によるキャッシュフロー	△2,379	△1,951
フリーキャッシュフロー	△96	305
財務活動によるキャッシュフロー	1,129	△542
現金および現金同等物の増減額	1,058	232
現金及び現金同等物の期末残高	9,501	11,024

# 2014年3月期 第2四半期 地域別実績

(単位:百万円)

	2013年3月期 第2四半期		2014年3月期 第2四半期							
	売上高	営業利益	売上高				営業利益			
	実績	実績	計画	実績	前期比	計画比	計画	実績	前期比	計画比
日本	72,897	1,280	75,200	<b>73,898</b>	1.4%	△1.7%	1,030	<b>1,011</b>	△21.0%	△1.8%
北米	4,961	197	5,600	<b>5,989</b>	20.7%	6.9%	200	<b>164</b>	△16.8%	△18.0%
欧州	3,637	108	4,200	<b>4,303</b>	18.3%	2.5%	40	<b>△ 16</b>	—	—
アジア	4,953	266	6,700	<b>6,950</b>	40.3%	3.7%	430	<b>361</b>	35.7%	△16.0%
中国	1,622	175	5,300	<b>2,011</b>	24.0%	△62.1%	400	<b>223</b>	27.4%	△44.3%
合計	88,070	2,026	97,000	<b>93,151</b>	5.8%	△4.0%	2,100	<b>1,743</b>	△14.0%	△17.0%

※ 数値は、各地域の業績を分かりやすく説明するための社内集計値

(単位:百万円)

		2013年3月期 第2四半期		2014年3月期 第2四半期					
		売上高	営業利益	売上高			営業利益		
		実績	実績	実績	前期比	構成比	実績	前期比	構成比
物流	国内	16,216	121	<b>16,132</b>	△0.5%	17.3%	<b>△75</b>	-	△4.2%
	国際	47,117	1,332	<b>49,995</b>	6.1%	53.7%	<b>1,258</b>	△5.6%	72.1%
旅行		24,169	222	<b>26,556</b>	9.9%	28.5%	<b>270</b>	21.6%	15.5%
不動産		568	351	<b>468</b>	△17.6%	0.5%	<b>290</b>	△17.4%	16.6%
合計		88,070	2,026	<b>93,151</b>	5.8%	100.0%	<b>1,743</b>	△14.0%	100.0%

※ 数値は社内集計値

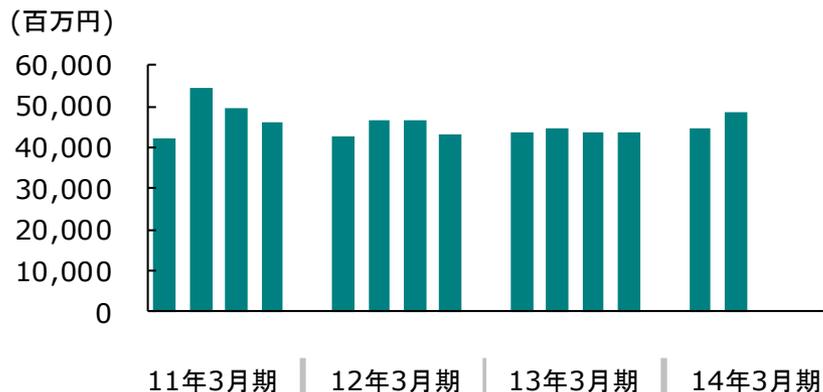
# 2014年3月期 地域別通期計画

(単位:百万円)

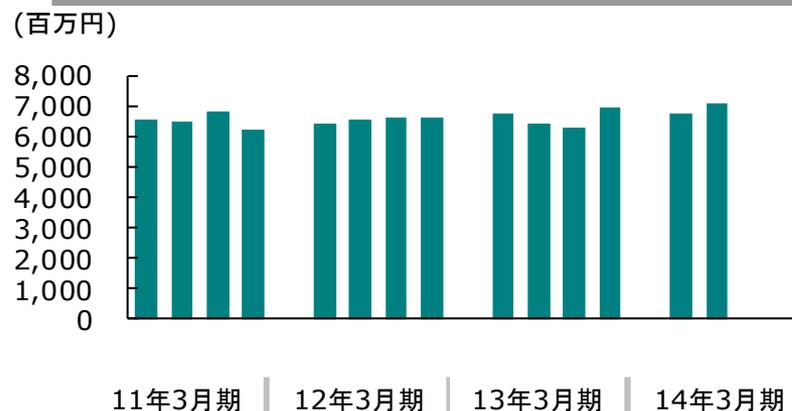
	2013年3月期		2014年3月期						
	売上高	営業利益	売上高			営業利益			
	実績	実績	計画 (修正)	前期実績 との差額	前期比	期初計画	修正計画	前期実績 との差額	前期比
日本	140,412	1,933	152,300	11,888	8.5%	2,350	2,350	417	21.6%
北米	10,413	264	12,200	1,787	17.2%	350	350	86	32.6%
欧州	8,325	58	9,300	975	11.7%	100	60	2	3.4%
アジア	12,147	744	14,000	1,853	15.3%	900	700	△44	△5.9%
中国	3,934	423	6,200	2,266	57.6%	800	640	217	51.3%
合計	175,231	3,422	194,000	18,769	10.7%	4,500	4,100	678	19.8%

※ 数値は、各地域の業績を分かりやすく説明するための社内集計値

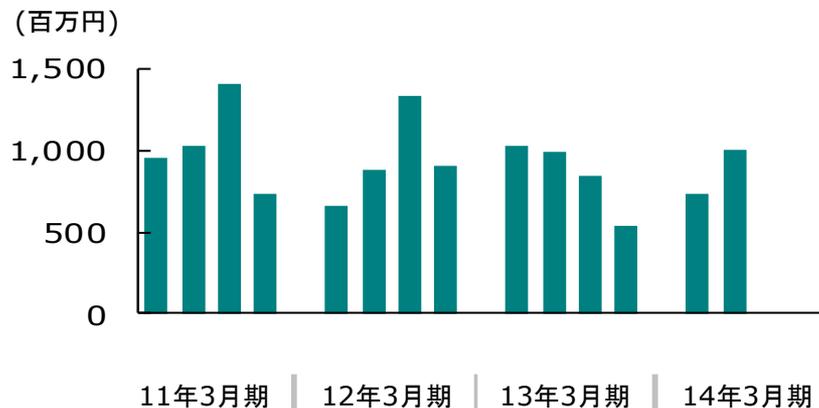
## 売上高



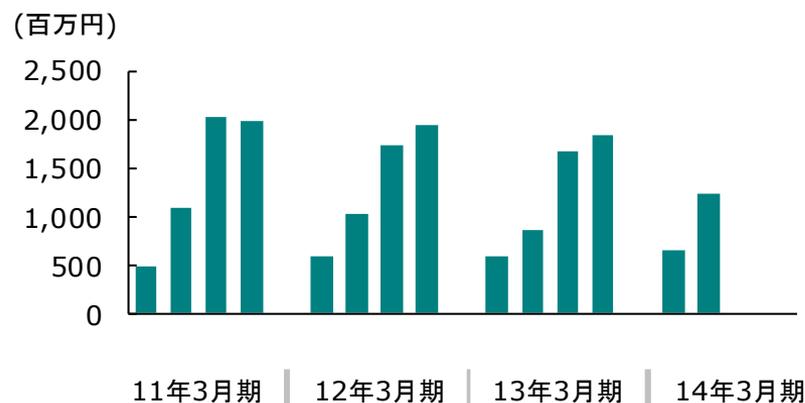
## 売上総利益



## 営業利益



## 純利益(累計)



事業状況			
	航空	海上	倉庫・他
日本 (単体)	13%	49%	38%
北米	25%	25%	50%
欧州	21%	23%	56%
アジア	37%	34%	29%
中国	41%	44%	15%

顧客状況			
	自動車	電機電子	一般・他
日本 (単体)	19%	9%	72%
北米	29%	27%	44%
欧州	35%	26%	39%
アジア	41%	10%	49%
中国	9%	26%	65%

※売上高構成比は、2013年9月の社内集計値

## Ⅱ. 物量



地域	2012年4月~2012年9月		2013年4月~2013年9月		
	実績(トン)	構成比	実績(トン)	前期比	構成比
日本	16,370	44.8%	<b>14,010</b>	△14.4%	37.7%
北米	6,740	18.4%	<b>5,420</b>	△19.6%	14.6%
欧州	670	1.8%	<b>910</b>	35.8%	2.4%
アジア	3,870	10.6%	<b>5,220</b>	34.9%	14.0%
中国	8,920	24.4%	<b>11,640</b>	30.5%	31.3%
合計	36,570	100.0%	<b>37,200</b>	1.7%	100.0%

日本発混載貨物 業界シェア	2012年度上期	2013年度上期
		3.27%

※業界シェアは当社推計

2013年		4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期計
JAF 合計	重量 (トン)	68,880	70,342	70,522	72,543	68,132	72,023	422,442
	前年 同期比	△14.7%	△7.8%	△12.8%	△1.5%	△7.2%	△2.0%	△7.9%
日新	重量 (トン)	2,144	2,005	2,198	2,115	2,029	2,300	12,791
	前年 同期比	△5.5%	△14.7%	△16.9%	△20.0%	△23.9%	△4.7%	△14.7%
	シェア	3.1%	2.9%	3.1%	2.9%	3.0%	3.2%	3.0%

※業界シェアは当社推計

2013年		4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期計
JAF 合計	件数	225,575	211,304	203,774	233,052	205,874	225,660	1,305,239
	前年 同期比	5.8%	△4.6%	△4.7%	△0.5%	△4.3%	3.6%	△0.8%
日新	件数	6,400	6,210	6,035	6,704	5,999	6,577	37,925
	前年 同期比	2.8%	<b>0.6%</b>	<b>2.2%</b>	<b>14.1%</b>	<b>8.7%</b>	<b>13.0%</b>	<b>6.8%</b>
	シェア	2.8%	2.9%	3.0%	2.9%	2.9%	2.9%	2.9%

※業界シェアは当社推計

地域	2012年4月~2013年9月		2013年4月~2013年9月		
	実績(TEU)	構成比	実績(TEU)	前期比	構成比
日本	18,760	44.4%	<b>21,030</b>	12.1%	45.7%
北米	2,600	6.2%	<b>2,450</b>	△5.7%	5.3%
欧州	210	0.5%	<b>290</b>	37.6%	0.6%
アジア	5,370	12.7%	<b>7,370</b>	37.3%	16.0%
中国	15,300	36.2%	<b>14,930</b>	△2.4%	32.4%
合計	42,240	100.0%	<b>46,070</b>	9.1%	100.0%

日本発米国向け 業界シェア	2012年度上期	2013年度上期
		5.55%

※TEU(Twenty feet Equivalent Unit): 20フィートコンテナ換算個数

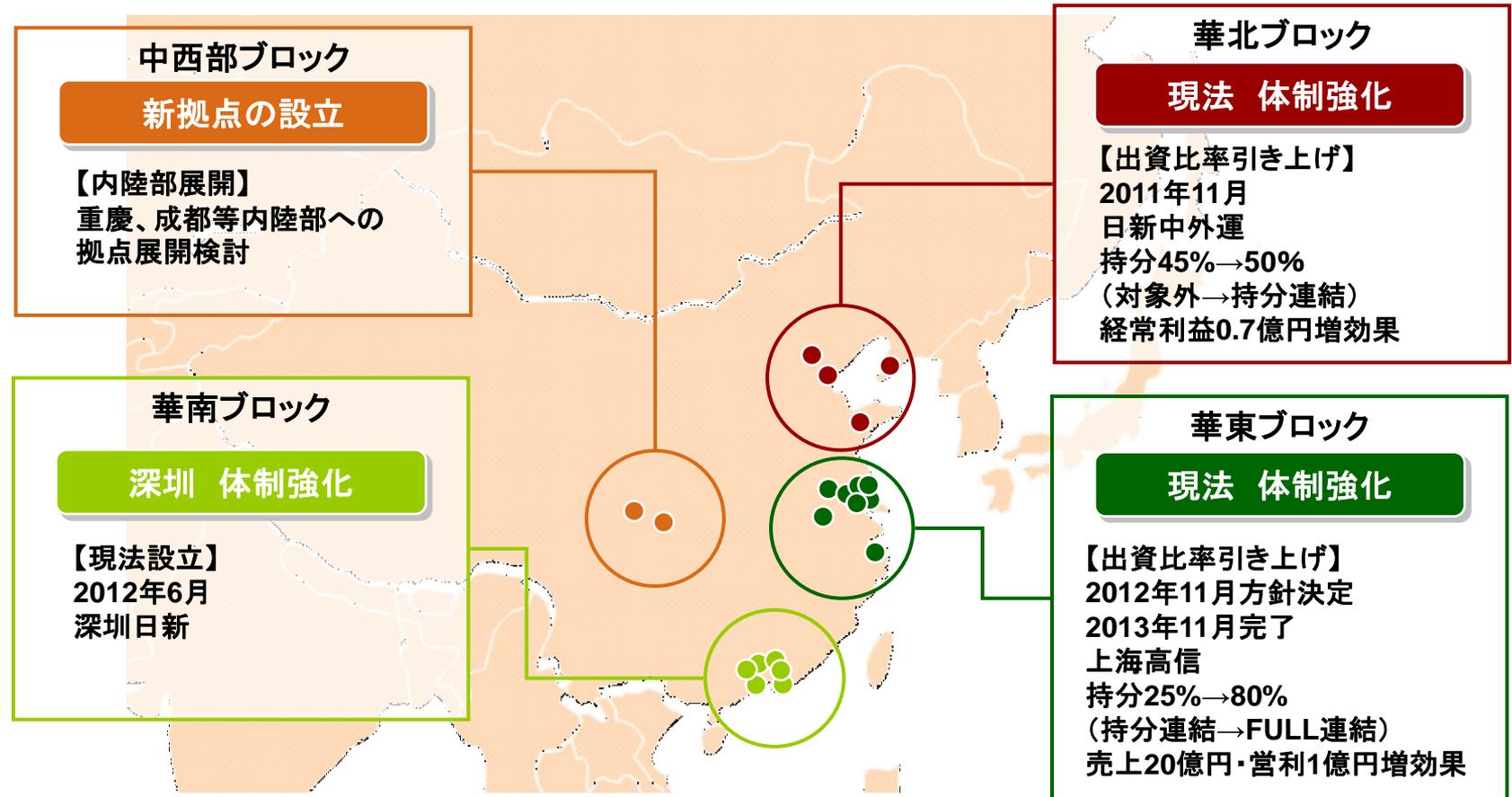
※業界シェアは当社推計

# Ⅲ. 第4次中期経営計画



5つの重点施策	取り組み目標	2013年3月進捗	
<b>1. フォワーディング事業の強化</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 航空・海上・NVOCC事業の拡大</li> <li>● 自動車・電機電子・化学品分野をベースにした営業強化</li> <li>● 重点地域での積極的推進</li> </ul>	● 顧客数拡大による営業基盤強化	● 海外での新規顧客増	
	● 海外プロジェクトへの対応強化	● インドネシアでの営業体制強化	
	● 海外拠点の営業力強化	● タイ発航空輸送の大幅増	
<b>2. 成長・新興国への注力</b>			
	● 中国 	● 中国内陸展開	● 深圳現法設立、上海高信持分増
	● ベトナム 	● 大メコン圏広域物流網の構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>● (ベトナム)ブロクトレイン運行開始</li> <li>● (ラオス)ラオス日新設立、MLB開始</li> <li>● (タイ)BCC設立、低温輸送開始</li> </ul>
● インド 	<ul style="list-style-type: none"> <li>● インド国内輸送車両増</li> <li>● インド拠点拡充</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● インド日新持分増</li> <li>● トラック増車(300台体制)</li> <li>● チェンナイ、バンガロール支店開設</li> </ul>	
<b>3. 国内事業の整備・強化</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 国内物流拠点の整備</li> <li>● 陸運事業の再構築</li> </ul>	● 事業用資産の効率化	<ul style="list-style-type: none"> <li>● CRE企画室設置、流動化実施</li> <li>● ドレー業務の構造改革</li> </ul>	
<b>4. 新たな成長モデルの開発・育成</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 危険品物流の拡充</li> <li>● 成長分野(食品、医薬・医療、環境関連)への展開・強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 危険品混載の強化</li> <li>● 医薬品物流への参入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 定款変更(医薬品事業)</li> <li>● 医薬品取扱い増</li> </ul>	
<b>5. 強固な経営基盤の確立</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● グローバル人材の確保・育成</li> <li>● グローバルなIT対応力の強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 人材育成プログラムを推進</li> <li>● グローバルベースのシステム導入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 社外研修</li> <li>● 世界戦略会議開催</li> </ul>	

- 現地法人の連結対象を拡大、「上海高信」FULL連結化、「日新中外運」持分連結化。  
2013.03:売上高40億円、営利4億円 → 2014.03(見込み):売上高100億円→62億円、  
営利8億円→6.4億円



## メキシコ中部物流網の確立

### 支店設立

- 2011年11月、メキシコ日新セラヤ支店設立

### 自動車産業向け

- 自動車産業をターゲットに、フォーワーディングサービスを提供中(設備機器)

### JIT対応倉庫

- 2013年6月、第1セラヤ倉庫稼働
- 2013年11月、シラオ倉庫稼働
- 2015年4月、第2セラヤ倉庫竣工(自社倉庫)稼働予定(延床15,000㎡)

### 最適物流

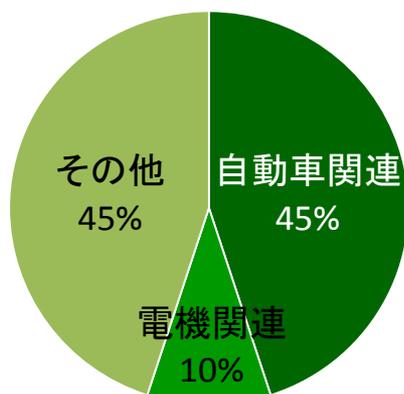
- 工場物流への参入、およびトラック・鉄道等各輸送モードを駆使した最適物流の確立・提供を目指す



## 自動車関連物流への対応

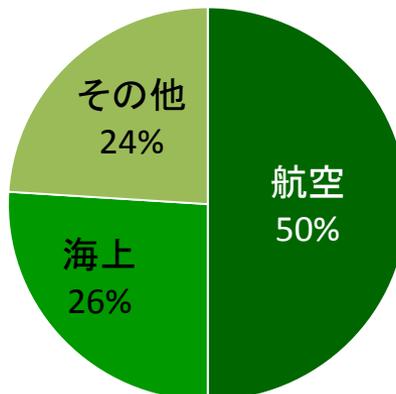
### 顧客の動向

- 売上高の約45%は自動車関連物流、引き続き拡大基調



### サービスの動向

- 売上高の約50%は航空輸送だが、クロスボーダーの陸上輸送や冷凍・冷蔵輸配送の拡充を推進



### 日新の取り組み

- 自動車物流拡大への対応
- 冷凍・冷蔵輸配送強化
- 大メコン圏での広域物流サービス拡充

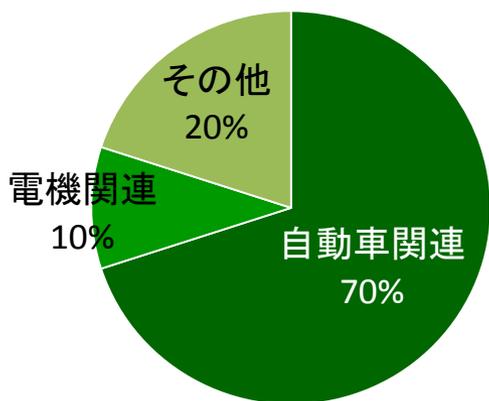
- タイ・マレーシア間のクロスボーダートラック輸送
- 食品専用低温トラック輸送
- タイ・ベトナム間のMLBサービス

※ 数値は、各地域の業績を分かりやすく説明するための社内集計値

## タイとの連携による自動車部品物流

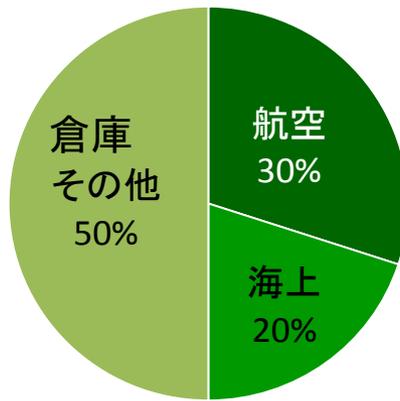
### 顧客の動向

- 売上高の約70%は自動車関連物流、引き続き拡大が見込まれる



### サービスの動向

- 売上高の約50%は倉庫業務だが、自動車関連の航空輸出入が増加傾向



### 日新の取り組み

- 自動車物流の高品質サービスの提供

- 自動車工場向けDCC業務
- 補修部品倉庫
- タイ・マレーシア間のクロスボーダートラック輸送

※ 数値は、各地域の業績を分かりやすく説明するための社内集計値

## 南北鉄道輸送とメコン圏物流の結合

### 顧客の動向

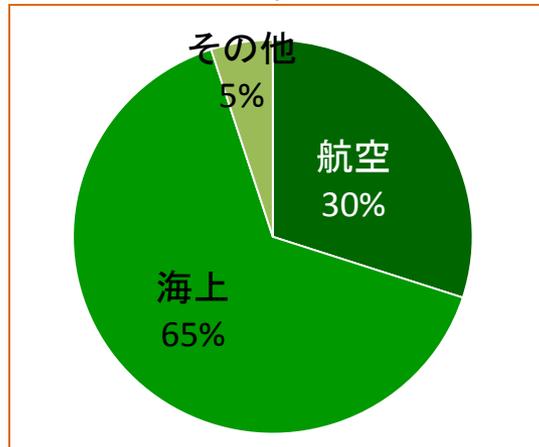
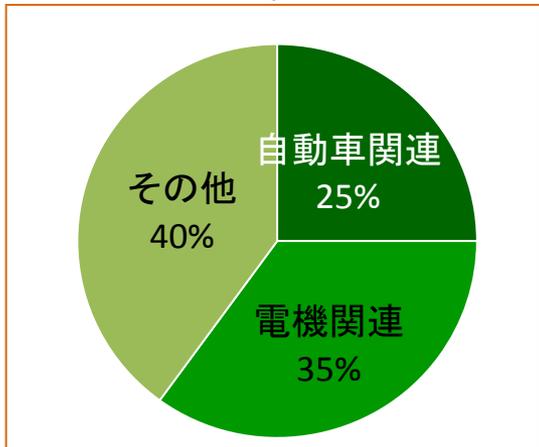
- 自動車(二輪・四輪)関連物流、売上高の約6割を占める
- 電機・電子関連物流、残り4割

### サービスの動向

- 売上高の約65%は海上輸送だが、南北鉄道輸送がサービスの特色

### 日新の取り組み

- ベトナム国鉄と合併会社設立
- 電気製品のロジスティクス業務開始
- 東西回廊を利用した定期運行サービス開始



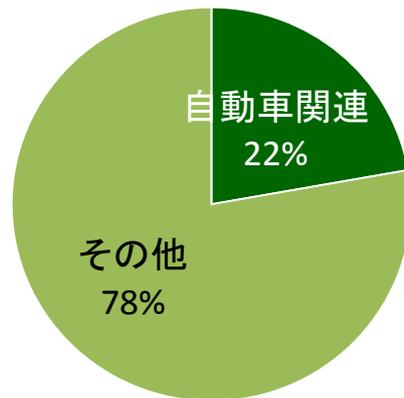
- カーワゴン(四輪車輸送)、ブロックトレインの運行拡大
- ロジスティクス業務拡大
- MLBサービスをはじめとする、国際フォワーディング業務の拡充
- 拠点網の拡充(ダナン事務所開設)

※ 数値は、各地域の業績を分かりやすく説明するための社内集計値

## フォワーディングの拡充

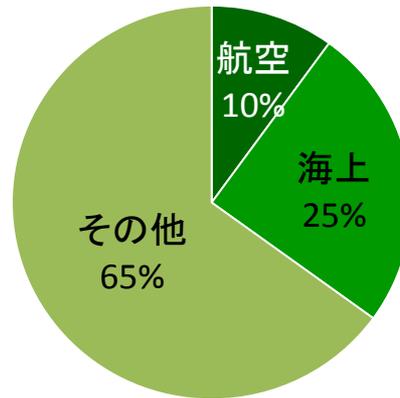
### 顧客の動向

- 化学品の取扱い、二輪車の国内配送が中心



### サービスの動向

- インド国内トラック配送網構築
- ロジスティクスなど総合物流サービスの提供



### 日新の取り組み

- 2012年11月出資比率引き上げ、持分51% → 95%
- フォワーディング体制強化
- 完成車鉄道輸送の構築

- チェンナイ支店、バンガロール支店開設

※ 数値は、各地域の業績を分かりやすく説明するための社内集計値

# IV. 日新について



会社名	株式会社日新 東証1部 銘柄コード9066
代表者	代表取締役会長 筒井 博、代表取締役社長 筒井 雅洋
本社所在地	〒231-8477 横浜市中区尾上町6丁目84番地
設立	1938年12月14日
資本金	6,097百万円（2013年3月末現在）
主要事業	物流事業、旅行事業
従業員数	5,294名（連結）1,658名（単体）（2013年3月末現在）
海外拠点数	209
連結子会社	日新航空サービス(株)、Nissin International Transport USA Inc., 日新運輸倉庫(香港)有限公司、Nissin(UK) Ltd、鶴見倉庫(株)など 45社
関連会社	原田港湾(株)、常熟日新中外運運輸有限公司など 8社

## 国内

1950年4月

- 横浜港における港湾荷役業を開始
- 東京証券取引所第一部上場

1938年12月

- 川崎市に「日新運輸株式会社」設立

1985年10月

- 「株式会社日新」と商号変更

1978年4月

- 航空旅客部を分離し、「日新航空サービス株式会社」設立

1961年8月

- 神奈川埠頭完成
- 日新埠頭として埠頭業開始

2007年2月

- 日新航空 成田ロジスティクスセンター開設

1995年3月

- 関西国際空港内グランドサービスを取扱う「日新エアポートサービス株式会社」設立

2010年10月

- 羽田空港事務所開設

2009年4月

- 堺ロジスティクスセンター開設

2009年11月

- 「鶴見倉庫株式会社」の全株式を取得

## 日新のDNA、時代のパイオニア

1974年1月

- 香港に現地法人「日新運輸倉庫(香港)有限公司」設立

1992年8月

- 中国に合弁会社「上海高信貿儲実業有限公司」設立

1999年5月

- インドに合弁会社「NISSIN ABC LOGISTICS PRIVATE LIMITED」設立

2006年3月

- ベトナムに現地法人「NISSIN LOGISTICS (VN) CO., LTD.」設立

1973年12月

- 米国に現地法人「NISSIN INTERNATIONAL TRANSPORT U.S.A., INC.」設立

1985年1月

- 西独に現地法人「NISSIN TRANSPORT GMBH」設立

2005年3月

- ロシアに現地法人「L.L.C NISSIN RUS」設立

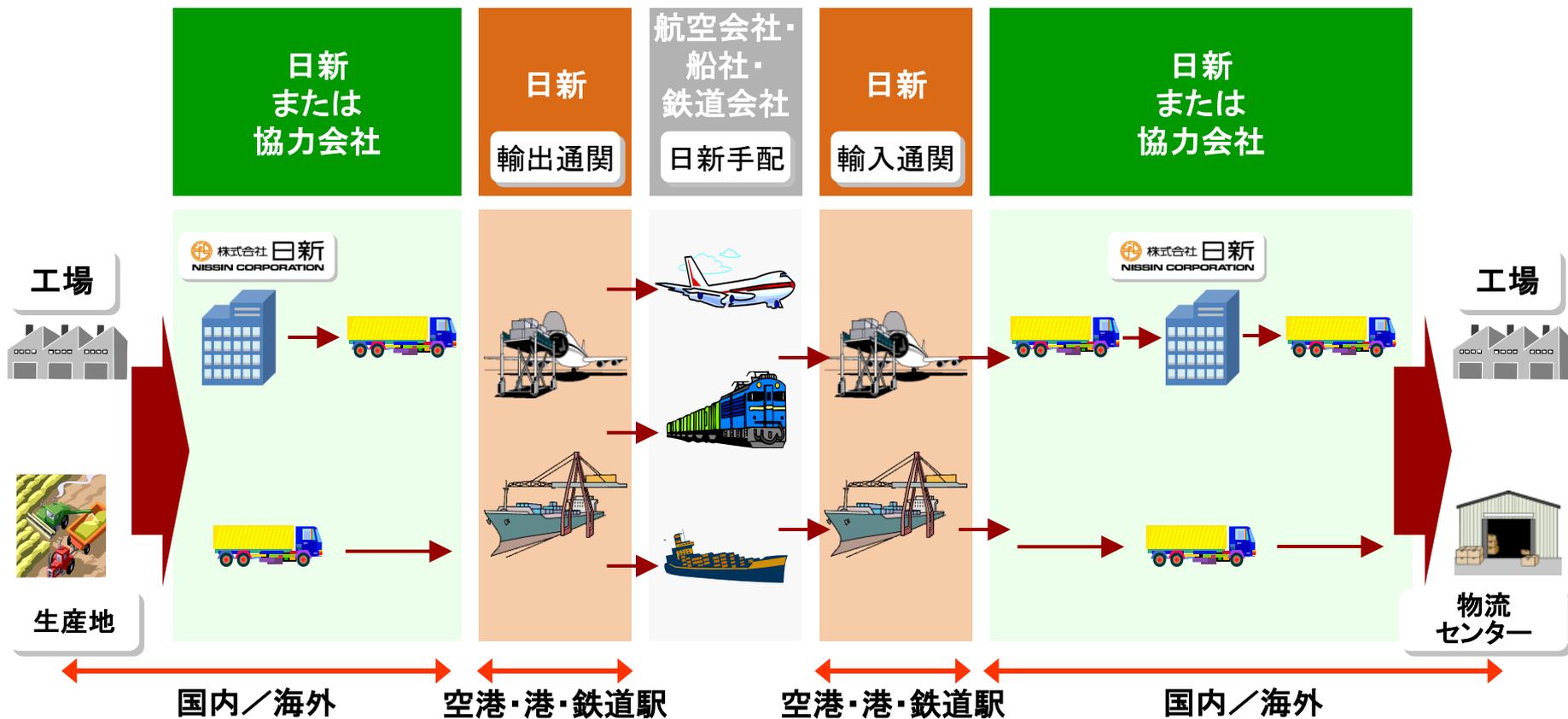
2012年2月

- ラオスに現地法人「LAO NISSIN SMT CO., LTD.」設立

1975年7月

- ロンドン支店開設

## 海外



お客様のドアからドアまで、一貫輸送で運びます



## グローバル物流の強化

### 大メコン圏広域物流サービス網の構築推進

- 2008年、ベトナムのハノイに鉄道輸送を専門とする合併会社を設立し、自動車輸送用「カーワゴン」を開発  
ハノイ・ホーチミン間で、環境にやさしい鉄道輸送による、自動車輸送サービスを実現。(カーワゴン20両保有、週5往復)
- 2011年4月、ベトナムにおいてコンテナ専用列車(ブロットレイン)の当社グループ単独仕立てによる運行を開始(20両編成、週3往復)
- 2011年11月、タイにおける低温輸送サービスの新会社設立
- 2012年2月、ラオスに新会社を設立し、ハノイ・バンコク間を積み替えなしで結ぶトラック輸送サービス「メコン・ランド・ブリッジ(MLB)」を開始
- 2013年5月、定期混載輸送(CFS)開始。



ベトナムでのカーワゴン輸送サービス



タイでの低温輸送サービス

## 太陽光発電事業への参入 (2013年3月稼働)

- 設置場所: 堺ロジスティクスセンター
- 設置太陽光パネル: 約6,600枚
- 年間発電量: 約1,200千KWH  
(一般家庭約260世帯分)
- 年間CO2削減量: 約370トン



 CFS=保管倉庫上屋(高床式)  
 CY=コンテナ野積場  
 (保管能力は20フィート換算)

**神戸 P.I.**

保管能力 8,000t	保管能力 7,200TEU
CFS 1か所 1棟 5,600㎡	CY 1か所 122,500㎡

**東京 大井**

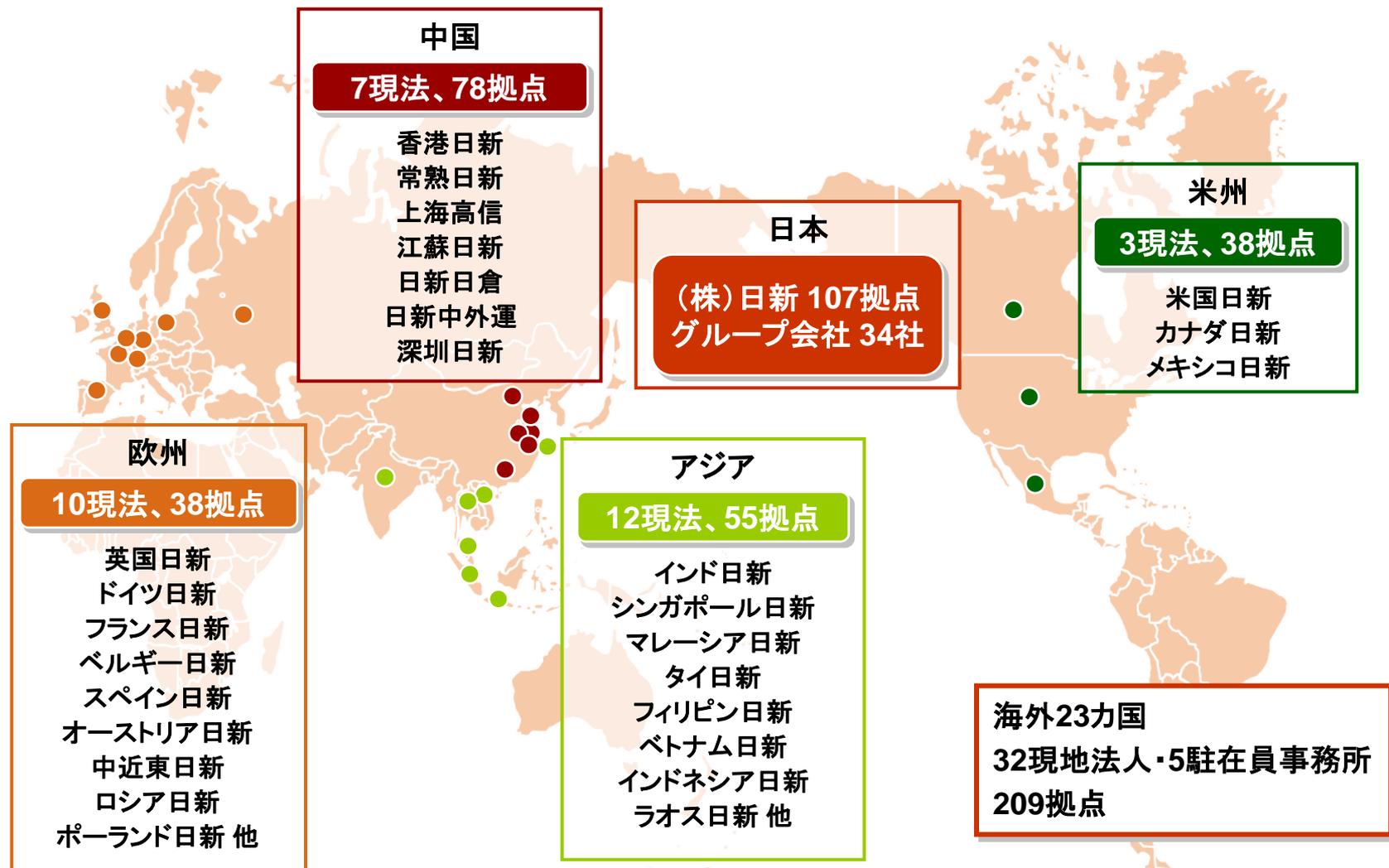
保管能力 3,700t	保管能力 900TEU
CFS 1か所 2棟 4,264㎡	CY 1か所 7,510㎡

**大阪 南港・夢洲**

保管能力 4,700t	保管能力 31,000TEU
CFS 1か所 1棟 3,140㎡	CY 1か所 550,000㎡

**横浜 本牧**

保管能力 11,300t	保管能力 9,600TEU
CFS 2か所 2棟 4,396㎡	CY 5か所 162,892㎡



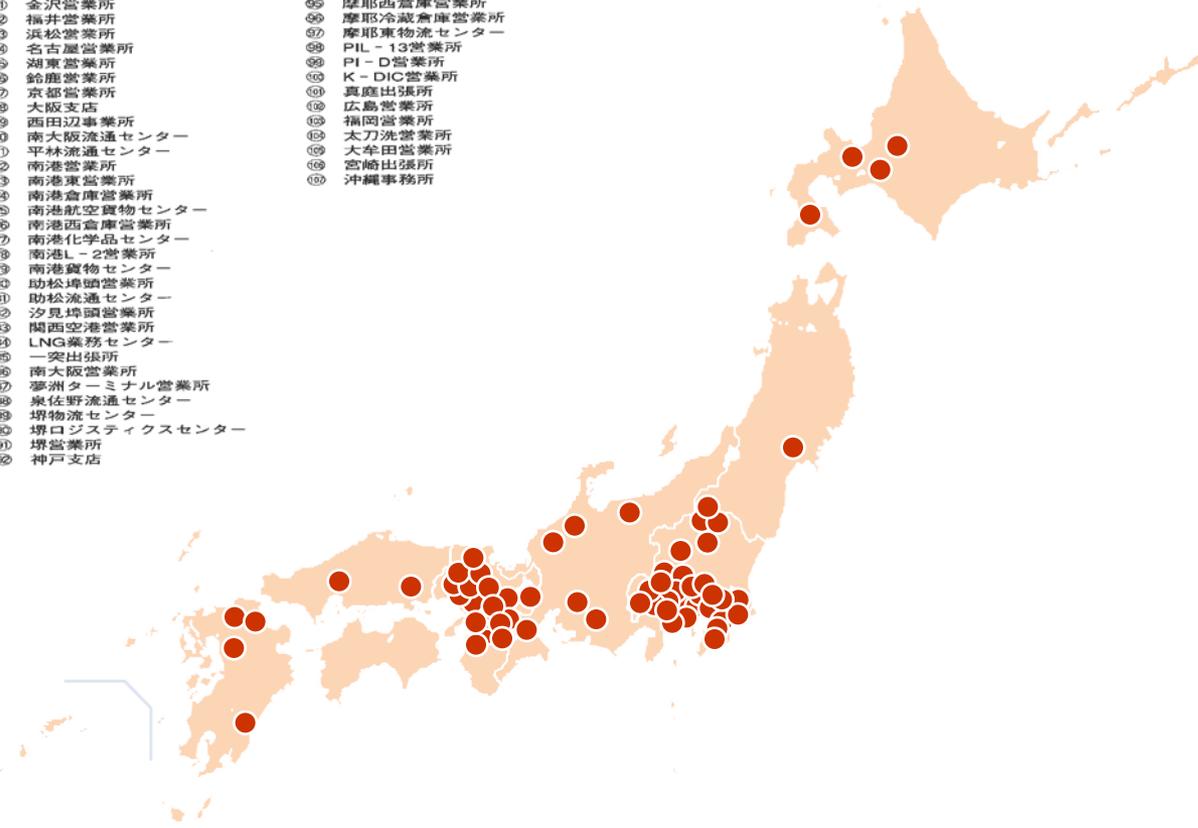
(2013年4月1日現在)

## ● 全国107拠点のネットワークで、お客様にサービスを提供します

- ① 札幌(北海道日新本社)
- ② 江別営業所(北新産薬本社)
- ③ 苫小牧営業所(北海道日新)
- ④ 函館(北新産薬本社)
- ⑤ 角田営業所
- ⑥ 北関東事務所
- ⑦ 栃木営業所
- ⑧ 芳賀営業所
- ⑨ 高崎営業所
- ⑩ 太田営業所
- ⑪ 茨城営業所
- ⑫ 埼玉ふじみ野営業所
- ⑬ 朝霞営業所
- ⑭ 千葉支店
- ⑮ 千葉倉庫営業所
- ⑯ 中央港営業所
- ⑰ 新港営業所
- ⑱ 習志野営業所
- ⑲ 市原営業所
- ⑳ 成田空港営業所
- ㉑ 成田ロジスティクスセンター
- ㉒ 東京事務所
- ㉓ 大井事業所
- ㉔ 大井倉庫営業所
- ㉕ 冷蔵倉庫営業所
- ㉖ 青海営業所
- ㉗ 青海物流営業所
- ㉘ 平和島倉庫営業所
- ㉙ 平和島センター
- ㉚ 芝浦営業所
- ㉛ 新木場出張所
- ㉜ 東東京営業所
- ㉝ 西東京営業所
- ㉞ 本社(横浜)
- ㉟ 出田町営業所
- ㊱ 南本牧物流センター
- ㊲ 本牧A-7営業所
- ㊳ 本牧事業所
- ㊴ 本牧(東・西)倉庫営業所
- ㊵ 本牧冷蔵倉庫営業所
- ㊶ 本牧C突営業所
- ㊷ 南本牧ターミナル営業所
- ㊸ 横浜航空貨物ターミナル営業所
- ㊹ 神奈川埠頭営業所
- ㊺ 万国橋倉庫営業所
- ㊻ 山下(南・北)倉庫営業所
- ㊼ 大黒車両ターミナルセンター
- ㊽ 大黒(L-2・L-5)営業所
- ㊾ 大黒営業所
- ㊿ 大黒(C-1)営業所
- ① 根岸事業所
- ② 新興倉庫営業所
- ③ 鶴見事業所
- ④ 横浜羽沢営業所
- ⑤ 東扇島営業所
- ⑥ 東扇島物流センター
- ⑦ 川崎営業所
- ⑧ 川崎化成成品油槽所

- ⑤⑨ 厚木営業所
- ⑥① 青海営業所
- ⑥② 金沢営業所
- ⑥③ 福井営業所
- ⑥④ 浜松営業所
- ⑥⑤ 名古屋営業所
- ⑥⑥ 湖東営業所
- ⑥⑦ 鈴鹿営業所
- ⑥⑧ 京都営業所
- ⑥⑨ 大阪支店
- ⑦① 西田辺事業所
- ⑦② 南大阪流通センター
- ⑦③ 平林流通センター
- ⑦④ 南港営業所
- ⑦⑤ 南港東営業所
- ⑦⑥ 南港倉庫営業所
- ⑦⑦ 南港航空貨物センター
- ⑦⑧ 南港西倉庫営業所
- ⑦⑨ 南港化学品センター
- ⑧① 南港L-2営業所
- ⑧② 南港貨物センター
- ⑧③ 助松埠頭営業所
- ⑧④ 助松流通センター
- ⑧⑤ 汐見埠頭営業所
- ⑧⑥ 関西空港営業所
- ⑧⑦ LNG業務センター
- ⑧⑧ 一突出張所
- ⑧⑨ 南大阪営業所
- ⑧⑩ 夢洲ターミナル営業所
- ⑧⑪ 東佐野流通センター
- ⑧⑫ 堺物流センター
- ⑧⑬ 堺ロジスティクスセンター
- ⑧⑭ 堺営業所
- ⑧⑮ 神戸支店

- ⑩③ 西神営業所
- ⑩④ 摩耶倉庫営業所
- ⑩⑤ 摩耶西倉庫営業所
- ⑩⑥ 摩耶冷蔵倉庫営業所
- ⑩⑦ 摩耶東物流センター
- ⑩⑧ PIL-13営業所
- ⑩⑨ PI-D営業所
- ⑩⑩ K-DIC営業所
- ⑩⑪ 真庭出張所
- ⑩⑫ 広島営業所
- ⑩⑬ 福岡営業所
- ⑩⑭ 太刀洗営業所
- ⑩⑮ 大牟田営業所
- ⑩⑯ 宮崎出張所
- ⑩⑰ 沖縄事務所



(2013年4月1日現在)